北薩地域振興局保健福祉環境部発行

北薩感染症情報

2026年第43週（10月19日～10月25日）

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1
北薩地域振興局保健福祉環境部（川薩保健所）健康企画課
電話 0996-23-3165　　FAX 0996-20-2127
E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎：警報レベル　　○：注意報レベル

定点種別	対象疾患	警報レベル 開始基準値	警報レベル 終息基準値	注意報レベル 基準値	川薩保健所管内 前週報告数（人）	川薩保健所管内 今週報告数（人）	川薩保健所管内 定点あたり報告数	川薩保健所管内 前週からの増減	川薩保健所管内 警報注意報	出水保健所管内 前週報告数（人）	出水保健所管内 今週報告数（人）	出水保健所管内 定点あたり報告数	出水保健所管内 前週からの増減	出水保健所管内 警報注意報
		定点あたり報告数												
急性呼吸器感染症(ARI)定点	急性呼吸器感染症	－	－	－	165	221	73.67	↑	－	72	110	55.00	↑	－
	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	19	50	16.67	↑	○	25	26	13.00	↑	○
	COVID-19（新型コロナウイルス感染症）	－	－	－	－	1	0.33	↑	－	－	－	－	→	－
小児科定点	RS	－	－	－	－	1	0.50	↑	－	－	1	1.00	↑	－
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	－	1	4	2.00	↑	－	－	－	－	→	－
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	－	1	1	0.50	→	－	2	－	－	↓	－
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	－	7	19	9.50	↑	－	1	－	－	↓	－
	水痘	2.0	1.0	1.0	－	1	0.50	↑	－	－	－	－	→	－
	手足口病	5.0	2.0	－	－	1	0.50	↑	－	1	5	5.00	↑	◎
	伝染性紅斑	2.0	1.0	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	突発性発疹	－	－	－	－	－	－	→	－	1	－	－	↓	－
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	－	3	6	3.00	↑	－	－	2	2.00	↑	－
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	－	－	－	－	→	－					
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	－	2	1	1.00	↓	－					
基幹定点	細菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	無菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	マイコプラズマ肺炎	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	クラミジア肺炎	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	－	－	－	－	－	－	→	－	－	－	－	→	－
指定医療機関からのインフルエンザ入院報告		－	－	－	－	－		→	－	2	－		↓	－
指定医療機関からのCOVID-19入院報告		－	－	－	－	－		→	－	－	1		↑	－
報告数合計		－	－	－	198	306		↑		104	145		↑	

＜注意報・警報レベル＞
・川薩保健所管内　インフルエンザ（注意報レベル）
・出水保健所管内　手足口病（警報レベル）、インフルエンザ（注意報レベル）

＜全数報告＞
・川薩保健所管内　なし
・出水保健所管内　なし

＜インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等＞
・川薩保健所管内　学級閉鎖：薩摩川内市１件
・出水保健所管内　なし

疾病別各保健所定点当たり報告 直近10w分（男女合計）

警報レベル　注意報レベル

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移（定点あたり報告数）基幹定点（報告数掲載）									
				34W	35W	36W	37W	38W	39W	40W	41W	42W	43W
急性呼吸器感染症(ARI)定点	急性呼吸器感染症	—	—	48.00	37.33	45.33	52.67	56.00	30.33	50.00	64.67	55.00	73.67
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	3.33	1.67	1.67	2.33	1.67	5.00	8.33	6.33	**16.67**
	COVID-19（新型コロナウイルス感染症）	—	—	0.33	—	0.33	—	1.00	0.67	1.33	0.67	—	0.33
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	0.50
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	0.50	0.50	1.00	1.00	1.00	1.50	—	0.50	2.00
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	0.50	1.00	4.50	1.50	1.50	1.00	2.50	1.00	0.50	0.50
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	7.50	2.50	3.50	3.50	2.00	2.00	6.00	9.00	3.50	9.50
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	0.50	0.50	0.50	—	—	**1.50**	—	0.50
	手足口病	5.00/2.00	—	—	1.50	2.50	—	0.50	—	2.50	0.50	—	0.50
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	1.50	1.00	0.50	0.50	—	—	1.00	0.50	—	—
	突発性発疹	—	—	1.00	0.50	1.00	—	—	—	0.50	1.50	—	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	1.00	0.50	2.50	2.00	1.00	1.50	—	1.50	3.00
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	5.00	5.00	1.00	7.00	2.00	—	1.00	3.00	2.00	1.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

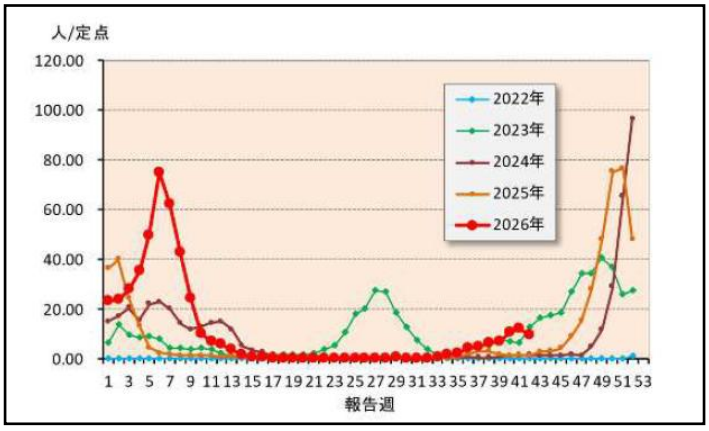
定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移（定点あたり報告数）基幹定点（報告数掲載）									
				34W	35W	36W	37W	38W	39W	40W	41W	42W	43W
急性呼吸器感染症(ARI)定点	急性呼吸器感染症	—	—	19.50	37.00	36.50	47.00	41.50	25.00	53.50	61.00	36.00	55.00
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.50	1.00	0.50	1.00	0.50	1.00	6.50	9.00	**12.50**	**13.00**
	COVID-19（新型コロナウイルス感染症）	—	—	2.00	3.50	—	—	0.50	—	—	1.50	—	—
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	—	1.00	2.00	7.00	9.00	3.00	9.00	4.00	—	1.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	—	1.00	1.00	—	1.00	—	—	—	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	—	1.00	4.00	3.00	—	—	4.00	4.00	2.00	—
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	—	—	1.00	2.00	—	—	—	—	1.00	—
	水痘	2.00/1.00	1.00	**1.00**	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	1.00	—	2.00	**6.00**	**4.00**	—	1.00	2.00	1.00	**5.00**
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	—	—	—	1.00	—	—	—	1.00	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	1.00	1.00	1.00	**6.00**	—	1.00	—	—	2.00
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

全国的にインフルエンザの報告数が増えています。**川薩保健所管内及び出水保健所管内でもインフルエンザが注意報レベルとなりました。**手洗い・うがい、マスクの着用など基本的な感染対策を徹底しましょう。

インフルエンザの報告数が増加しています

鹿児島県内では、10月８日に**インフルエンザ流行発生注意報**を発令しましました。第42週の定点あたりの報告数は9.47と減少しましたが、引き続き注意が必要です。

第42週には出水保健所管内、第43週には川薩保健所管内で定点あたりの報告数が10.00を超えていますので、今後大きな流行が発生する可能性もありますので、流行に備えて感染対策を行いましょう。



基本的な感染防止対策

①咳エチケット
②アルコール製剤による手指衛生
③手洗い

鹿児島県感染症情報　第42週報より抜粋
鹿児島県内のインフルエンザ定点当たり報告数の推移

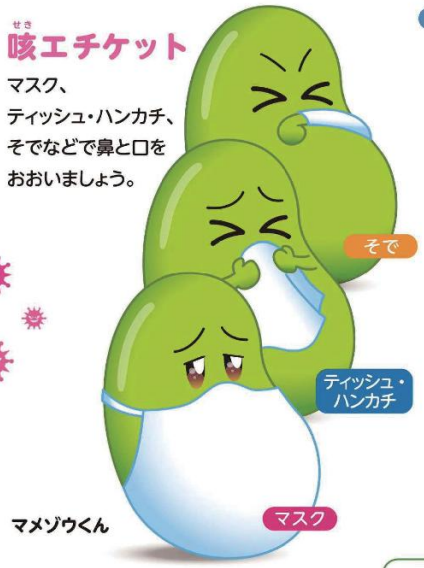
みんなで予防 インフルエンザ

マメな手洗いと咳エチケットで「かからない」、「うつさない」。

●室内では、適度な湿度を保ちましょう。また、こまめに換気をしましょう。
●十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

咳エチケット

マスク、ティッシュ・ハンカチ、そでなどで鼻と口をおおいましょう。





アルコール製剤による手指衛生

インフルエンザウイルスに効果があります。



手洗い

指先、指の間、親指、手首は特に注意して手洗いをしましょう。

インフルエンザに関する情報　今冬　インフルエンザ　検索

バーコード読み取り機能付き携帯電話もしくはスマートフォンでご利用になれます。

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare
鹿児島県

「インフルエンザ予防啓発 コラボポスター」を加工して作成
(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu/keihatu-collabo-apply.html)

感染性胃腸炎について

感染性胃腸炎は細菌やウイルス、寄生虫など多様な病原体による消化器感染症の総称です。

病原体：**ノロウイルス、**ロタウイルス、カンピロバクター、病原性大腸菌、寄生虫など

感染経路：主に糞口感染や病原体に汚染された食品や水の摂取による経口感染です。

ノロウイルスについて

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒で、一年を通して発生していますが、特に**冬季に流行**します。

潜伏期間：24～48時間

症状：嘔気、嘔吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度です。

感染経路

・ノロウイルスが大量に含まれる糞便や吐物から人の手等を介して二次感染する場合
・飛沫感染等、直接感染する場合
・感染した食品取扱者を介して汚染した食品を食べた場合
・汚染された二枚貝を十分に加熱調理しないで食べた場合
・汚染された井戸水や簡易水道を消毒不十分で摂取した場合等

ノロウイルスによる食中毒予防のポイント

①調理する人の健康管理
②作業前などの手洗い
③調理器具の消毒

嘔吐物や糞便の処理について

嘔吐物やおむつなどは速やかに処理を行い、二次感染を防止しましょう。ノロウイルスは乾燥すると空中に漂い、口に入って感染することがあります。**アルコールは効果がありませんので、次亜塩素酸ナトリウムで消毒を行いましょう。**